

目次

1面

年頭アピール

野蛮きわまる資本主義を打倒する反撃の狼煙をあげよう！

広野省三

辺野古通信

土砂投入から二年

海は殺されつづけている

目取真俊（作家）

2面～3面

〈思想運動〉情勢討論会での報告・討論から

安倍・菅らを倒す力をどうつけていくのか

市民連合の「要望書」をめぐる

高梨晃嘉（神奈川・活動家）、安在郷史（図書館非常勤職員）、井野茂雄（元自治体労働者）、大山 歩（東京・自治体労働者）、高橋省二（文化活動家）、土松克典（韓国労働運動研究）、広野省三（活動家集団 思想運動）、藤原 晃（神奈川・学校労働者）、村上理恵子（元私立幼稚園労働者）

エッセイ

自由で自律的な働き方という幻想を打ち破れ

中西新太郎（関東学院大学教授）

4面

エッセイ

あなたは何が出来るの？

第二次世界大戦シンガポール女性抑留所

中原道子（「戦争と女性への暴力」リサーチアクションセンター共同代表）

COVID-19の感染拡大をめぐる

隠された事実が生み出す神話と差別

五島真理為（医療カウンセラー）

5面

エッセイ

二つの日付について

田中 宏（一橋大学名誉教授）

労働者通信

アミンさんの労災闘争に支援を！

移民・外国人と階級的団結を築こう

須田光照（全国一般東京東部労働組合書記長）

労働者通信

首相の一言で揺れ動く沖縄県内の学校現場
驚きの教職員、戸惑う保護者、児童生徒

安里邦夫（沖縄県・教育労働者）

6面

朝鮮半島の情勢をどうみるか（連載・第8回）
朝鮮で進むグリーン（親環境）経済システム

李俊植（朝鮮大学校教授）

南北首脳に送る書信

再び手を取り合う日が来ることを

康宗憲（NPO法人「三千里鐵道」顧問）

7面

12・20 デモでの金恩亨さん（韓国サンケン労組）のメッセージ
わたしたちの工場—仲間を、同僚を、家族を守る

反帝国主義の闘士ディエゴ・マラドーナ逝く
ラテンアメリカ左翼運動を一貫して支持

『国際主義』第2号（12月発行）

8面

老朽原発うごかすな！ リレーデモ美浜町に到着
12・4 大阪地裁裁判判決受け勝利めざす！

稲村守（さいなら原発・びわこネットワーク）

原発事故被災者の声（29）

「どこまで被害者を苦しめる」
最後の最後まで責任を取れ

國分富夫（原発事故被害者 相双の会）

国際短信 世界のいま

〈インド〉農業新法撤回を！ 連日一万人デモ

編集部

〈ベネズエラ〉国会議員選挙は与党が圧勝

編集部

9面

『フォト・エッセイ ヤマトウから沖縄を見つめる』（佐々木辰夫編著）を読む
『ヤマトウから沖縄を見つめる』と共に

高嶋伸欣（琉球大学名誉教授）

ヤマトウはウチナーに視られているぜ

花井吉宅（茨城県在住）

闘いは受け継がれていく！

友田幸枝（千葉県在住）

10面

戸嶋靖昌紀行

風土と人間のまなざしを見つめて

立野正裕

前照灯

女性は社会変化を求める

11面

木下昌明さんを追悼する

動ける限りペンとカメラを

岡野奈保美

憲法寄席 二〇二〇年秋席

コロナ禍の同調圧力に抗う表現者の心意気

山口正紀（ジャーナリスト）

トピック・TOPIC

辺野古土砂投入から二年、官邸前行動

土田宏樹

パンフレット『ここがおかしいここがうそ！』の活用を！

高梨晃嘉

2月18日 労働者・市民集会

国民投票法「改正」案を蹴っとばし、自民党の改憲発議を「STOP」させよう！

12面

紙つぶて

処理汚染水問題のパンフ紹介

中村泰子（東京都在住）

十二月一日号の一面に感銘

小林健作（埼玉県在住）

頂門一針

学会の枠組を越えること

催物案内

『南永昌遺稿集 奪われた朝鮮文化財、なぜ日本に』

南永昌遺稿集が語りかけるもの

木原健一

短歌
水韻

加部洋祐

編集部発